

地域警察 Community Policing		継続
対象国の条件 : 全世界		
研修コース番号 : 201984517-J002		
案件番号 : 201984517		
主分野課題 : ガバナンス/公共安全		
副分野課題 :		
使用言語 : 英語		
案件概要		
本研修は各国の中央警察組織の職員を対象に、日本の地域警察の制度や取り組み、さらに警察官の育成方法について紹介し、自国での地域警察の展開に必要な知識やノウハウを学ぶ。また、各国の地域警察の制度や取り組みを研修員同士で共有し、それぞれが抱える課題への対応策について議論する。		
目標／成果		対象組織／人材
【案件目標】 地域住民の視点に立った警察活動についての日本の制度や取り組み、さらに日本警察の人材育成方法について理解したうえで、自国の地域警察をめぐる課題への対応策が策定される。		【対象組織】 中央警察組織
【成果】 1. 研修参加国における地域警察の制度及び取り組みについて、現状と課題が共有される。 2. 地域警察に関する日本の制度や取り組み、警察官の育成方法を理解し、その特徴を説明できる。 3. 研修で得た知識や経験を参考に、自国の地域警察の展開上の課題への対応策をまとめ、発表できる。		【対象人材】 1. 中央警察組織において地域警察を所掌する部門、もしくは警察制度・組織に関する企画部門の担当者 2. 5年以上の警察での職務経験 3. 警部又は同相当職（最低でも警部補以上） 4. 年齢が35～45歳 5. 十分な英語力を有する 6. JICAもしくは警察庁による同種の研修に参加したことがない
内 容		
1. カントリーレポートの発表と質疑応答 2. (1) 講義：日本の地域警察制度、地域警察の取り組み、警察官の育成方法など (2) 視察：都道府県警察の本部、警察署、交番・駐在所など 3. アクションプランの作成・発表		本邦研修期間
		担当課題部
		所管国内機関
		関係省庁
		実施年度
主要協力機関	警察庁長官官房国際課	
特記事項 及び ホームページ	<警察庁HP> http://www.npa.go.jp/english/index	